

(注) 本月報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

## ベナン月報(2023年3月)

### 【内政】

- 24日、ウンベジ政府報道官は記者会見で、タロン大統領が3期目を務めることはない述べた。(27日、L'Événement Précis 紙)

### 【外政】

- 7日、訪仏中のタロン大統領はマクロン仏大統領と会談した。(9日、Le Matinal 紙他)
- 13日及び14日、バズム・ニジュール大統領はベナンを訪問した。(14日及び15日各紙)
- 20日及び21日、中国を訪問中のワダニ経済・財務大臣は、中国輸出入銀行総裁と面談した他、中国アフリカ開発基金との了解覚書(MOU)に署名した。(23日、L'Économiste 紙)

### 【治安】

- 1日、共和国警察及び税関によるボディカメラ500台の購入が閣議決定された。(2日各紙)
- 14日付コミュニケで、内務・公共安全省は、25日からナンバープレート未装着の二輪車、三輪自動車及び四輪バギーの取締を行うと発表した。(23日、Le Matinal 紙他)

### 【経済】

- フィッチ・レーティングスはベナンの外貨建て長期発行体デフォルト格付を「B+」、格付けアウトルックを「安定的」にそれぞれ据え置いた。(28日及び29日各紙)

### 【文化・その他】

- 8日、在ベナン日本国大使館は国費外国人留学生渡日前オリエンテーション及び新旧国費外国人留学生懇親会を実施し、津川貴久大使が出席した。(10日、L'Économiste 紙他)
- 11日、元日本留学生・奨学生協会(2A2BJ)の創立10周年記念式典が開催された。(13日、Le Matin Libre 紙他)

※下記内容は、La Nation 紙、Le Matinal 紙、L'Événement Précis 紙、L'Économiste 紙および Le Matin Libre 紙の記事を元に記載したものです。

### 【内政】

- ・ 2月、IMFはベナン政府のガバナンスに関する報告書を公表し、諸改革の成果を肯定的に評価しつつ、契約履行、財産権保障、腐敗防止の法的・組織的枠組み、資金洗浄及びテロ資金供与防止等に改善の余地がある旨指摘した。(1日、La Nation 紙、2日、Le Matinal 紙)
- ・ 2月28日、男女平等推進プログラム(PAEG)フェーズ1開始式典が実施され、社会問題・マイクログファイナンス大臣が出席した。(1日、La Nation 紙及び Le Matin Libre 紙)
- ・ 24日、民主党(Les Démocrates)はマドゥグ氏(元法務大臣)及びアイボ氏(憲法学者)の収監状況悪化を批判し、政治犯特赦法案を提出したと発表した。(27日、Le Matin Libre 紙)

- ・ 24日、ウンベジ政府報道官は記者会見で、タロン大統領が3期目を務めることはないと言った。(27日、L' Evénement Précis 紙)

#### 【外政】

- ・ 2日、タロン大統領はナイジェリア大統領選挙の結果を受け、自身の Facebook ページを通じてティヌブ次期大統領に祝辞を送った。(3日、L' Evénement Précis 紙及び L' Economiste 紙)
- ・ 7日、訪仏中のタロン大統領はマクロン仏大統領と会談した。(9日、Le Matinal 紙及び L' Economiste 紙)
- ・ 8日、ヴラヴォヌ国民議会議長は、コシュ駐ベナン・トルコ大使及びエルギビ駐ベナン・モロッコ大使と面会した。(10日、L' Evénement Précis 紙)
- ・ 13日及び14日、バズム・ニジェール大統領はベナンを訪問し、タロン大統領と会談した他、コトヌ自治港、ニジェール・ベナン原油輸出パイプライン建設現場及びグロ・ジベ工業団地を視察した。(14日及び15日各紙)
- ・ 20日、ベナン訪問中のナーヤン・アラブ首長国連邦外務副大臣はタロン大統領と会談した。また、同副大臣とアベノンシ外務大臣は、農業、運輸及び教育等分野での両国協力関係強化に係る協定に署名した。(21日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙、22日、L' Evénement Précis 紙)
- ・ 20日及び21日、中国を訪問中のワダニ経済・財務大臣は、中国輸出入銀行総裁と面談した他、中国アフリカ開発基金との了解覚書(MOU)に署名した。(23日、L' Economiste 紙)
- ・ 27日、国連高等弁務官事務所セネガル事務所代表(ベナン管轄)は、アベノンシ外務・協力大臣に信任状写しを提出した。(29日、Le Matinal 紙)
- ・ 30日、ベナンを訪問中のザカロプル・フランス欧州・外務相付開発・仏語圏・国際連携担当長官はタロン大統領と会談した。(31日各紙)

#### 【治安】

- ・ 2月13日から17日まで、ベナン国軍と米ノースダコタ州軍が即席爆発装置(IED)に関する合同訓練を行った。(2日、Le Matinal 紙、6日、Le Matin Libre 紙)
- ・ 2月28日早朝、アタコラ(ATACORA)県マテリ(Matéri)において、身元不明の武装集団による攻撃をベナン治安部隊が撃退した。(1日、Le Matinal 紙)
- ・ 1日、共和国警察及び税関によるボディカメラ500台の購入が閣議決定された。(2日各紙)
- ・ 5日夜、アタコラ県マテリにおいて、身元不明の武装集団6名が農家に発砲し左肩を負傷させたが、ベナン国軍が反撃し、同武装集団は逃走した。(8日、Le Matinal 紙)
- ・ 10日、地方分権・地方行政省は、アリボリ(ALIBORI)県及びアタコラ県の7自治体を対象に、19時から翌朝6時までの徒歩及びバイクによる外出禁止令を発令した。(13日、L' Evénement Précis 紙)
- ・ 仏通報艦プルミエ＝メートル・ルールがコトヌ港に寄港し、税関訓練やベナン軍との協同巡視訓練等を行った。(20日、L' Evénement Précis 紙)

- ・ 14日付コミュニケで、内務・公共安全省は、25日からナンバープレート未装着の二輪車、三輪自動車及び四輪バギーの取締を行うと発表した。(23日、Le Matinal 紙、24日、L'Événement Précis 紙)
- ・ 27日、経済犯罪・テロリズム防止裁判所(CRIET)は、ベナン人4名から計1億CFAフランを電子的に騙し取ったとして、サイバー犯罪者1名に懲役20年及び罰金2億CFAフランを言い渡した。(28日、Le Matinal 紙)
- ・ 28日、アリボリ県カンディ(Kandi)で、ベナン国軍がテロリストを攻撃し、3名を殺害、2名を逮捕した。テロリストはISILの旗を所持していた。(31日、L'Événement Précis 紙)

### 【経済】

- ・ 2022年のベナンの国庫歳入は1兆4585億CFAフランであり、前年比1628億CFAフラン(12.6%)の増加であった。(1日、L'Économiste 紙)
- ・ 1日、「持続的開発のための2023-2026年国連協力枠組」が閣議承認された。(2日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙)
- ・ 3日、ベルギー開発庁(Enabel)はベナン国立農業研究機関(INRAB)へのバイク、ノートパソコン及びプロジェクター等の引渡式を実施した。(6日、Le Matinal 紙及び Le Matin Libre 紙)
- ・ 21日、ベナン電力公社(SBEE)は、24時間対応コールセンター及びフリーダイヤル7302番の運用を開始した。(23日、La Nation 紙及び Le Matinal 紙、24日、L'Événement Précis 紙)
- ・ 22日、在ベナン仏大使館は、共和国警察へのサイバー犯罪捜査室及び防弾チョッキ・ヘルメット等の引渡式を実施し、ヴィジー大使が出席した。
- ・ 24日、在ベナン中国大使館は、テロ対策向けに攻撃用ドローンのベナン国軍への引渡式を実施し、ヌアティン大統領付国防担当副大臣及びペン大使他が出席した。(27日各紙)
- ・ 24日、世界銀行は、国際開発協会(IDA)を経由し、ベナンの社会保障システム強化のために1億ドルを供与すると発表した。(31日、L'Économiste 紙)
- ・ フィッチ・レーティングスはベナンの外貨建て長期発行体デフォルト格付を「B+」、格付けアウトルックを「安定的」にそれぞれ据え置いた。(28日及び29日各紙)

### 【文化・その他】

- ・ 8日、在ベナン日本国大使館は国費外国人留学生渡日前オリエンテーション及び新旧国費外国人留学生懇親会を実施し、津川貴久大使が出席した。(10日、L'Économiste 紙、13日、Le Matinal 紙、15日、L'Événement Précis 紙)
- ・ 11日、元日本留学生・奨学生協会(2A2BJ)の創立10周年記念式典が開催された。(13日、Le Matin Libre 紙、14日、Le Matinal 紙)
- ・ 11日、ベナン代表空手選手団はイラン人師範2名の指導を受けた。(15日、Le Matinal 紙)
- ・ 25日、国際女性デーに合わせて、コトヌ市フィジヨロセ(Fidjrossè)地区で女子空手大会が開催された。(28日、Le Matinal 紙)